

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2017年6月22日(22.06.2017)



(10) 国際公開番号

WO 2017/104064 A1

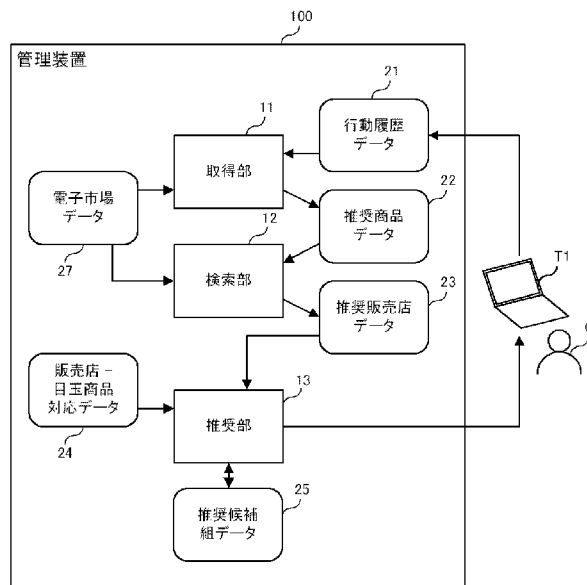
- (51) 国際特許分類:
G06Q 30/02 (2012.01) G06Q 30/06 (2012.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2015/085457
- (22) 国際出願日: 2015年12月18日(18.12.2015)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人: 楽天株式会社(RAKUTEN, INC.) [JP/JP]; 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 趙 鏡淇(ZHAO Jingqi); 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 楽天株式会社内 Tokyo (JP). 根布 隆二(NEBU Ryuji); 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 楽天株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 石井 裕一郎(ISHII Yuichiro); 〒1010054 東京都千代田区神田錦町二丁目7番地 協販ビル2階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

[続葉有]

(54) Title: MANAGEMENT DEVICE, MANAGEMENT METHOD, NON-TEMPORARY RECORDING MEDIUM, AND PROGRAM

(54) 発明の名称: 管理装置、管理方法、非一時的な記録媒体、およびプログラム

[図1]



- 11 Acquisition unit
12 Search unit
13 Recommendation unit
21 Behavior history data
22 Recommended product data
23 Recommended dealer data
24 Dealer/featured product association data
25 Recommendation candidate set data
27 Electronic market data
100 Management device

(57) Abstract: A management device (100) manages an electronic market in which a plurality of dealers open shops via a network. An acquisition unit (11) acquires recommended product data (22) showing recommended products to a customer (C) on the basis of behavior history data (21) showing the browsing history or purchase history of the customer (C). A search unit (12) searches dealers selling the acquired recommended product in the electronic market. A recommendation unit (13) recommends sets of the searched dealers and the featured products associated with the dealers to the customer (C).

(57) 要約: 管理装置 (100) は、ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理する。取得部 (11) は、カスタマ (C) の閲覧履歴または購入履歴を示す行動履歴データ (21) に基づいて、カスタマ (C) に対する推奨商品を示す推奨商品データ (22) を取得する。検索部 (12) は、取得された推奨商品を電子市場において販売する販売店を検索する。推奨部 (13) は、検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組をカスタマ (C) に推奨する。

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

明 細 書

発明の名称：

管理装置、管理方法、非一時的な記録媒体、およびプログラム

技術分野

[0001] 本発明は、管理装置、管理方法、非一時的な記録媒体、およびプログラムに関する。

背景技術

[0002] 近年、インターネットを介して多くの仮想店舗が出店する、いわゆる電子市場が普及している。電子市場においては、各販売店が商品ごとに販売ページを作成して公開しており、カスタマは、この販売ページを通じて欲しい商品を購入することができる。

[0003] このような電子市場では、カスタマの利便性を図るとともに、カスタマの購買意欲を高め、ひいては電子市場全体の売り上げを増加させようとする技術が開発されている。

[0004] 例えば、特許文献1では、インターネットを介して出店する仮想店舗を、売上高推定値や取り扱う商品数の観点から評価し、総合的な格付けを判定する技術が公開されている。

[0005] 特許文献2では、カスタマの購買履歴または閲覧履歴に基づいて、そのカスタマに、推奨される商品を提案する技術が公開されている。

先行技術文献

特許文献

[0006] 特許文献1：特開2014-32442号公報

特許文献2：特開2008-282098号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0007] しかし、従来技術では、電子市場において、カスタマを、そのカスタマの属性や行動履歴に応じ、多数の店舗を訪問するように促すことができなかつ

た。

[0008] 複数の店舗が出店する電子市場においては、同一の商品を複数の店舗が取り扱い、価格やサービスの質において競争を行っている。そのため、カスタマが、（扱う品が同じであっても）電子市場に存在する多数の店舗の存在を認識することは、そのカスタマにとってよりよい条件（価格およびサービスの質）で同一の商品を入手することにつながる。これは、電子市場全体としてそのカスタマへの吸引力が向上することにつながる。こういったことから、電子市場サービスの提供者には、カスタマに、当該電子市場に出店する多数の店舗について認知してもらうことへのニーズが存在する。

[0009] 特許文献1が開示する技術では、販売店に総合的な格付けを与え、あるいはランキング形式で表示するだけである。そのため、カスタマに、そのカスタマの属性や過去の行動履歴に応じた別の店舗を提案することはできない。

[0010] 特許文献2が開示する技術では、カスタマに、そのカスタマの属性や過去の行動履歴に適合する商品を提案するにとどまる。そのカスタマに別の販売店を提案するものではない。

[0011] 本発明は、このような問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、電子市場において、カスタマを、そのカスタマの属性や行動履歴に適合する、多数の店舗を訪問するように促すことである。

課題を解決するための手段

[0012] 上記目的を達成するため、本発明の第1の観点にかかる管理装置は、
ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理する管理装置であって、

カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得部、

前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索する検索部、

前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を前記カスタマに推奨する推奨部、

を備える。

- [0013] 上記第1の観点に係る管理装置は、
前記カスタマが、前記推奨された販売店と目玉商品との組を選択すると、
当該カスタマに、当該組に含まれる販売店により作成された前記目玉商品の
商品ページ、または、当該組に含まれる販売店の売上上位である商品の商品
ページ、を提示する提示部、を備える、
ものであってもよい。
- [0014] 上記第1の観点に係る管理装置において、
前記検索部は、前記電子市場から、前記推奨商品の売り上げが高いほうか
ら順に、定められた数の、前記推奨商品を取り扱う販売店を抽出する、
ものであってもよい。
- [0015] 上記第1の観点に係る管理装置において、
前記取得部は、複数の前記推奨商品を取得し、
前記検索部は、前記抽出された販売店から、重複する販売店を除外する、
ものであってもよい。
- [0016] 上記第1の観点に係る管理装置において、
前記推奨部は、前記検索された販売店に対応付けられた前記目玉商品と、
前記推奨商品とが同一であるか否かを判定し、同一であると判定した場合、
前記検索された販売店が取り扱う品から、前記推奨商品とは異なる商品を選
択し、前記検索された販売店と、前記選択された商品との組を前記カスタマ
に推奨する、
ものであってもよい。
- [0017] 上記第1の観点に係る管理装置において、
前記推奨部は、前記検索された販売店に対応付けられた前記目玉商品と、
前記推奨商品とが同一であると判定した場合、前記推奨商品とは異なる商品
で、かつ、前記検索された販売店における売上上位である商品を選択する、
ものであってもよい。
- [0018] 上記目的を達成するため、本発明の第2の観点にかかる管理方法は、

ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理する管理方法であって、

カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得ステップ、

前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索する検索ステップ、

前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を前記カスタマに推奨する推奨ステップ、

を備える。

[0019] 上記目的を達成するため、本発明の第3の観点にかかるコンピュータ読み取り可能な非一時的な記録媒体は、

ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理するコンピュータにより実行されるプログラムを記録した記録媒体であって、

前記コンピュータに、

カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得手順、

前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索する検索手順、

前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を前記カスタマに推奨する推奨手順、

を実行させるプログラムを記録する。

[0020] 上記目的を達成するため、本発明の第4の観点にかかるプログラムは、

ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理するコンピュータにより実行されるプログラムであって、

前記コンピュータに、

カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得手順、

前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索す

る検索手順、

前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を
前記カスタマに推奨する推奨手順、

を実行させる。

発明の効果

[0021] 本発明によれば、電子市場において、カスタマを、そのカスタマの属性や行動履歴に適合する、多数の店舗を訪問するように促すことが可能となる。

図面の簡単な説明

[0022] [図1]本発明の実施形態にかかる管理装置の機能構成を示すブロック図である。

[図2]管理装置のハードウェア構成を示すブロック図である。

[図3]記憶装置に記録されているデータ内容を示す図である。

[図4]推奨販売店提示処理のフローチャートである。

[図5]推奨商品データの内容の一例を示す図である。

[図6]推奨販売店データの内容の一例を示す図である。

[図7]推奨候補組データの内容の一例を示す図である。

[図8]カスタマに提示されるウェブサイトの内容の一例を示す図である。

発明を実施するための形態

[0023] 以下、本発明の実施形態について添付図面を参照しつつ説明する。

[0024] <実施の形態>

本発明の実施形態にかかる管理装置100は、インターネットを介して複数の販売店が出店する電子市場としての機能を提供する情報処理装置である。管理装置100は、販売店の担当者が作成した、商品に関するウェブページ（商品ページ）に関するデータを記録しており、インターネット等のネットワークを介してカスタマから要求があると、その要求に応じて商品ページに関する情報を提供する。また、管理装置100は、商品ページを閲覧したカスタマが、当該商品ページを介してその商品に関する注文を入力すると、その注文を受け付け、受け付けた注文を販売店に伝達する。

- [0025] 管理装置１００が管理する電子市場では、すでに取り扱っている販売店が存在する商品を、他の販売店が取り扱うことに何も制限はない。そのため、同じ商品を、複数の店舗が、それぞれ独自に価格を設定し、またそれぞれ独自のサービス（送料の設定や納期など）により販売することが起こりうる。
- [0026] カスタマは、カスタマ自身が操作することのできる端末装置（パーソナルコンピュータ、またはスマートフォンなど）を用い、電子市場のウェブページにアクセスする。カスタマが操作する端末装置は、インターネット等のネットワークを介して管理装置１００に接続されている。カスタマは、端末装置を介して管理装置１００が管理する電子市場のウェブサイトアクセスし、所望の商品を検索し、商品ページを閲覧することができる。
- [0027] また、管理装置１００は、カスタマから注文を受け付けると、その注文の内容を示す情報（注文日時、商品名、商品の識別情報、購入価格、購入元の販売店など）を記載した電子メールをカスタマに送信する。カスタマは、送信された電子メールを参照することにより、自身の注文内容を参照することができる。他にも、管理装置１００は、一般的な電子市場の機能を提供する情報処理装置が有する機能を一通り備えるものとする。
- [0028] また、管理装置１００は、カスタマの行動履歴に基づき、そのカスタマに、商品の購入を提案する機能を備える。具体的には、管理装置１００は、電子市場の機能として、対象のカスタマがその電子市場にて購入した商品の履歴（購入履歴）、および、対象のカスタマがその電子市場において、商品ページを閲覧した商品の履歴（閲覧履歴）を、行動履歴として記録する。管理装置１００は、記録した行動履歴に基づいて、対象のカスタマが今後購入することが期待される商品（推奨商品）を特定する。管理装置１００は、特定した商品（推奨商品）をカスタマに提示することにより、カスタマに、当該商品を購入することを提案する。
- [0029] さらに、管理装置１００は、カスタマに、購入が期待される商品だけでなく、その商品を扱う販売店そのものを提案する機能を備える。具体的には、管理装置１００は、対象のカスタマが今後購入することが期待される商品を

特定すると、電子市場においてその商品を取り扱っている販売店を検索する。管理装置１００は、検索の結果ヒットした販売店と、その販売店が目玉商品として販売している商品と、を合わせてカスタマに提示することにより、カスタマに、新たな販売店を推奨する。

[0030] 目玉商品とは、その販売店が取り扱う商品の中でも特に注力して販売しようとしている商品である。販売店は、商品ごとに商品ページを作成するが、特に目玉商品については、商品ページだけでなく、目玉商品と自身の販売店との組をカスタマに推奨するためのデータ（画像データ、または特設の販売用ウェブページなど）を作成する。また、各販売店は、目玉商品として販売しようとする商品については、その商品が当該販売店の目玉商品であることを管理装置１００に入力し設定する。管理装置１００は、電子市場に属する各販売店が、それぞれ目玉商品として設定した商品を特定するための情報を記録する。

[0031] 本実施形態にかかる管理装置１００は、図１に示すように、機能面では、取得部１１、検索部１２、推奨部１３を備える。また、管理装置１００は、必要に応じ、行動履歴データ２１、推奨商品データ２２、推奨販売店データ２３、販売店一目玉商品対応データ２４、推奨候補組データ２５、電子市場データ２７などにアクセスする。

[0032] 取得部１１は、カスタマＣの行動履歴（閲覧履歴または購入履歴）に基づいて、カスタマＣに対する推奨商品を取得する。具体的には、取得部１１は、カスタマＣによる電子市場における行動を記録した行動履歴データ２１を解析することにより、カスタマＣに購入を推奨する商品をリストアップし、推奨商品データ２２に記録する。

[0033] 取得部１１が、推奨商品を取得する手法は様々な形態が考えられる。例えば、取得部１１は、カスタマＣが頻繁に閲覧したことが閲覧履歴に記録されており、かつ、カスタマＣが購入したことが購入履歴に記録されていない商品を特定し、特定した商品を推奨商品データ２２に記録してもよい。または、取得部１１は、カスタマＣが購入した商品と、セットで購入されることが

多い商品を特定し、推奨商品データ 2 2 に加えてもよい。さらに、対象のカスタマが過去に購入した商品で、定期的に購入される傾向のある商品がある場合、カスタマが購入してから所定の期間が経過したものについて推奨商品データ 2 2 に加えてもよい。

[0034] さらに、電子市場の利用者全体からの傾向分析を応用することも可能である。この場合、例えば、取得部 1 1 は、カスタマ C と行動履歴データ 2 1 の内容が類似する利用者を、電子市場の利用者から抽出する。取得部 1 1 は、抽出された利用者によって購入されることが多く、かつ、対象のカスタマが未購入の商品を特定する。取得部 1 1 は、このようにして特定された商品を、推奨商品データ 2 2 に加えるものであってもよい。また、ここまで述べた例に限られず、取得部 1 1 は、カスタマの購買履歴や属性情報などに基づき、任意のレコメンデーション手法により推奨商品を取得するものであってもよい。

[0035] 取得部 1 1 が推奨商品データ 2 2 に記録する商品は、1 つに限定されない。取得部 1 1 は、一度の処理で複数の商品を推奨商品データ 2 2 に記録するものであってもよい。また、取得部 1 1 が複数回に分けて取得した推奨商品のデータを、推奨商品データ 2 2 に蓄積した結果、複数の推奨商品が推奨商品データ 2 2 に記録されていてもよい。

[0036] 推奨商品データ 2 2 は、電子市場のカスタマごとに取得部 1 1 が取得し、記録される。そのため、カスタマごとに異なる推奨商品が推奨商品データ 2 2 に記録される。

[0037] 検索部 1 2 は、取得部 1 1 が取得した各商品について、電子市場で販売する販売店を検索し、ヒットした販売店を推奨販売店データ 2 3 に記録する。検索部 1 2 は、推奨商品データ 2 2 に記録されている商品を読み出し、読み出した商品を取り扱っている販売店を電子市場データ 2 7 で検索する。検索部 1 2 は、検索の結果ヒットした販売店を、推奨販売店データ 2 3 に記録する。

[0038] 検索部 1 2 が、一回の検索で複数の販売店がヒットした場合、推奨販売店

データ 2 3 に記録する販売店の数には上限が設定される。例えば、上限として 3 店舗が設定されている場合に、検索によりある商品について取り扱う販売店が 4 以上ヒットすると、検索部 1 2 は、任意の基準によって上限の数だけヒットした販売店を抽出し、推奨販売店データ 2 3 に記録する。抽出に用いられる基準は任意であり、例えば、検索部 1 2 は、推奨商品の売り上げが高いほうから順に、予め定められた数の販売店を抽出してもよい。また検索部 1 2 は、カスタマ C の行動履歴データ 2 1 を参照し、カスタマ C になじみのない順に、予め定められた数の販売店を抽出してもよい。カスタマ C になじみがないとは、カスタマ C の行動履歴データ 2 1 に、当該販売店での購入履歴または当該販売店の閲覧履歴がない、あるいは少ないことをさす。検索部 1 2 は、カスタマ C の、当該販売店での購入回数および当該販売店の閲覧回数にもとづき、なじみのある度合いを算出し、その度合いの少ない順に販売店を抽出してもよい。

[0039] 推奨部 1 3 は、検索部 1 2 により検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組をカスタマ C に推奨する。推奨部 1 3 は、推奨販売店データ 2 3 に記録されている販売店を示す情報を読み出す。推奨部 1 3 は、販売店一目玉商品対応データ 2 4 を参照し、推奨販売店データ 2 3 から読み出した販売店に対応する目玉商品に関する情報を特定し、カスタマ C に推奨候補組データ 2 5 に記録する。

[0040] さらに、推奨部 1 3 は、推奨候補組データ 2 5 から販売店と、目玉商品との組を示す情報を読み出し、読み出した組をカスタマ C に推奨するための情報（画像データ等）を、カスタマ C の端末装置 T 1 に送信する。端末装置 T 1 がカスタマ C に、受信した情報を表示することにより、カスタマ C は、自身の行動履歴に応じた販売店と、その販売店の目玉商品との組の推奨を受けることができる。

[0041] 管理装置 1 0 0 は、ここまで述べた各機能部を有することにより、カスタマ C に、販売店と目玉商品との組を推奨する。これにより、管理装置 1 0 0 は、商品だけでなく、販売店をカスタマ C に推奨することができる。

- [0042] 本実施形態にかかる管理装置１００は、図２に示すように、ハードウェアとして、制御部１１０、記憶装置１２０、操作デバイス１３０、ディスプレイ１４０、ネットワークインターフェース１５０を備え、これらが内部バス１９０を介して互いに接続された構成を有する。
- [0043] 制御部１１０は、ＣＰＵ（Central Processing Unit）、ＲＯＭ（Read Only Memory）、ＲＡＭ（Random Access Memory）などを備える。制御部１１０のＣＰＵが、ＲＯＭまたはＲＡＭに記録されているプログラムを実行することにより、制御部１１０は、管理装置１００全体の動作を制御する。制御部１１０は、必要に応じて記憶装置１２０からプログラム等のデータを読み出し、また記憶装置１２０にデータを保存する。
- [0044] 記憶装置１２０は、ハードディスクドライブやフラッシュメモリ等の記憶装置を備え、管理装置１００が稼動するために必要なデータを記憶する。
- [0045] 記憶装置１２０は、例えば、制御部１１０が実行するためのプログラム、あるいは制御部１１０がプログラムを実行する上で参照するデータを記録し、制御部１１０からの要求に応じて制御部１１０に提供する。また、記憶装置１２０は、制御部１１０からの要求に応じ、制御部１１０から出力されたデータを記録する。
- [0046] 操作デバイス１３０は、キーボードやマウス等を備え、操作者による入力操作を受け付けて制御部１１０に伝達する。
- [0047] ディスプレイ１４０は、液晶ディスプレイ等を備え、管理装置１００が操作者に提示すべき情報を表示する。
- [0048] もっとも、管理装置１００が操作デバイス１３０およびディスプレイ１４０を備えていることは必須ではなく、例えば後述するネットワークインターフェース１５０を介して、操作者からの操作入力を受け付け、あるいは操作者に情報を提示することができるなら、管理装置１００は操作デバイス１３０あるいはディスプレイ１４０を備えていなくともよい。
- [0049] ネットワークインターフェース１５０は、管理装置１００をネットワーク（図示せず）に接続する。管理装置１００が、ネットワークを介して他機器

に情報を送信し、あるいは他機器から情報を受信する際、ネットワークインターフェース 150 は、制御部 110 から後述する内部バス 190 を介して受信した情報を、ネットワークを介して他機器へ送信し、また他機器からネットワークを介して受信した情報を、内部バス 190 を介して制御部 110 へ送信する。特に、管理装置 100 は、ネットワークを介して接続されたカスタマ C の端末装置 T1 と通信することができる。管理装置 100 は、端末装置 T1 から送信された操作内容を受け付ける。管理装置 100 は、端末装置 T1 に、画面に表示する情報（商品ページを示す情報や、販売情報を示す情報など）を送信する。

[0050] ネットワークインターフェース 150 は、例えばケーブルを介して管理装置 100 をネットワークに接続してもよいし、あるいは無線通信により管理装置 100 をネットワークに接続してもよい。ケーブルによる場合も無線通信による場合も、その通信規格は任意である。

[0051] 内部バス 190 は、管理装置 100 内の構成要素（制御部 110、記憶装置 120、操作デバイス 130、ディスプレイ 140、ネットワークインターフェース 150 等）間での情報のやり取りを中継する。例えば、制御部 110 が必要なデータを記憶装置 120 から読み出すとき、制御部 110 は、内部バス 190 を介して記憶装置 120 からデータを読み出す。

[0052] 本実施形態にかかる管理装置 100 は、以上の構成により、一般的な電子市場管理装置が提供する機能、例えば、インターネットを介してカスタマ C に商品ページを閲覧させる機能、および、カスタマ C が入力したクエリにマッチする商品ページを検索し、ヒットした商品ページをカスタマ C に提示する機能、商品ページを介してカスタマ C からの商品を購入するための注文を受け付ける機能等を実現する。管理装置 100 は、インターネットを介し、カスタマ C の端末装置 T1 から送信される各種要求（商品ページの参照要求や、商品の購入申し込みの処理要求など）を受け付ける。管理装置 100 は、受け付けた処理要求を実行し、その結果となる情報を、カスタマ C の端末装置 T1 に送信する。端末装置 T1 は、管理装置 100 から送信された情報

を受信し、受信したデータを液晶ディスプレイなどの表示装置に表示することにより、カスタマCに情報を提示する。すなわち、管理装置100は、カスタマCからの要求に応じたデータを端末装置T1に送信することにより、カスタマCに提示することができる。

[0053] 本実施形態にかかる管理装置100において、記憶装置120は、図3に示す各データを記録する。すなわち、記憶装置120は、行動履歴データ21、推奨商品データ22、推奨販売店データ23、販売店一目玉商品対応データ24、推奨候補組データ25、電子市場データ27を記録する。また、ほかに任意のデータとして、販売店ごとの商品別売上データ26を記録するものであってもよい。

[0054] 行動履歴データ21は、カスタマCの行動履歴を記録したデータである。行動履歴データ21には、カスタマCが、過去に電子市場で商品を購入した履歴を記録した購入履歴、および、過去に電子市場で商品ページを閲覧した履歴を記録した閲覧履歴などが記録される。管理装置100は、カスタマCが、電子市場で商品を購入し、またはカスタマCが電子市場で商品ページを閲覧すると、その購入行動および閲覧行動の内容を行動履歴データ21に記録する。

[0055] 推奨商品データ22は、管理装置100がカスタマごとに作成するデータであり、対象のカスタマ（カスタマC）に推奨する商品を記録したデータである。管理装置100は、取得部11の機能により、カスタマCの行動履歴を行動履歴データ21から読み出して解析することにより、カスタマCに推奨する推奨商品を取得し、推奨商品データ22に記録する。

[0056] 推奨販売店データ23は、管理装置100がカスタマごとに作成するデータであり、対象のカスタマ（カスタマC）に推奨する販売店を記録したデータである。管理装置100は、検索部12の機能により、推奨商品データ22から読み出した推奨商品を示すデータに基づき、電子市場において推奨商品を取り扱う販売店を検索する。管理装置100は、検索の結果ヒットした販売店を、推奨販売店データ23に記録する。

- [0057] 販売店一目玉商品対応データ 24 は、電子市場に出店する各販売店と、その販売店で一目玉商品とを対応付けるデータである。管理装置 100 は、各販売店に、それぞれ一つ以上の目玉商品に対応づけたデータを、販売店一目玉商品対応データ 24 に記録する。さらに、管理装置 100 は、販売店が、自身と目玉商品との組をカスタマに推奨するためのデータ（画像データ、または特設の販売用ウェブページなど）を入力すると、入力されたデータを販売店一目玉商品対応データ 24 に記録する。
- [0058] 推奨候補組データ 25 は、推奨販売店データ 23 に記録された各販売店に、販売店一目玉商品対応データ 24 で対応付けられる目玉商品と、その目玉商品をカスタマ C に推奨するためのデータとを対応付けるデータである。管理装置 100 は、後述する推奨販売店提示処理において、カスタマ C に推奨する販売店を特定した後、特定した販売店が設定した目玉商品を販売店一目玉商品対応データ 24 から読み出し、対応付けて推奨候補組データ 25 に記録する。さらに、管理装置 100 は、販売店により入力された、販売店と目玉商品との組をカスタマに推奨するための画像データ、リンク情報なども、販売店と対応付けて推奨候補組データ 25 に記録する。
- [0059] 販売店ごとの商品別売上データ 26 は、管理装置 100 が管理する電子市場に出店する販売店ごとに、その販売店における賞品別の売上を記録したデータである。販売店ごとの商品別売上データ 26 を参照することにより、その販売店でどの商品の売り上げが多いかを判別することができる。販売店ごとの商品別売上データ 26 には、商品ごとに、その販売店での売上額、および売上個数が記録される。
- [0060] 電子市場データ 27 は、管理装置 100 が電子市場の機能を提供するために必要なデータ一式を含むものであり、例えばウェブサーバとして機能するためのプログラムや、販売店により作成された商品ページを示すデータ、またカスタマの情報（氏名および住所、電子メールのアドレスや会員 ID など）や販売店の情報（連絡先電話番号や住所、責任者氏名など）を含むデータベースなどを含む。管理装置 100 は、必要に応じて電子市場データ 27 を

参照することにより、電子市場としての機能を実現する。

[0061] 図3に記載した例においては、電子市場データ27から独立して行動履歴データ21および販売店ごとの商品別売上データ26が示されている。しかし、行動履歴データ21および販売店ごとの商品別売上データ26は、電子市場データ27に内包されたものであってもよい。

[0062] 管理装置100は、図4に示す推奨販売店提示処理を行うことにより、カスタマCに、端末装置T1を介して販売店と目玉商品との組を提示し、推奨する。管理装置100は、例えばカスタマCが端末装置T1にアクセスした際、または、定期的に、推奨販売店提示処理を実行する。管理装置100は、制御部110が図4に示された各ステップを実行することにより、推奨販売店提示処理を実行する。

[0063] 推奨販売店提示処理の最初に、制御部110は、推奨商品を取得する（ステップS11）。制御部110は、行動履歴データ21から、カスタマCの購入履歴または閲覧履歴を読み出して解析する。制御部110は、解析の結果、カスタマCへ推奨すべき推奨商品を特定し、推奨商品データ22に記録する。その結果、推奨商品データ22には、図5に示すように、対象のカスタマを示すデータDと、そのカスタマに対応付けられた推奨商品を示すデータDA1～DA3が記録される。なお、図5に示した例においては、一人のカスタマ（カスタマ1）に対し、3つの推奨商品（商品AA、商品AB、商品AC）が記録されているが、一人のカスタマに対して取得される推奨商品の数は任意である。ステップS11を実行することにより、制御部110は、取得部11として機能する。

[0064] 次に制御部110は、推奨販売店を抽出する（ステップS12）。制御部110は、推奨商品データ22にアクセスし、推奨商品を示すデータを読み出す。制御部110は、電子市場データ27を、読み出したデータが示す商品（推奨商品）を検索キーとして検索することにより、推奨商品を取り扱う販売店を特定する。制御部110は、特定した販売店を、推奨販売店として推奨販売店データ23に記録する。その結果、推奨販売店データ23には、

図6に示すように、例えば推奨商品として記録されていた商品A A（データD A 1に提示）に対しては、これを取り扱う販売店B A（データD B 1 1に提示）、販売店B B（データD B 1 2に提示）、販売店B C（データD B 1 3に提示）がそれぞれ検索結果として記録される。また、他の推奨商品（商品A BおよびA C）についても同様であり、これらを取り扱う販売店がそれぞれ検索され、推奨販売店データ2 3に記録される。ステップS 1 2を実行することにより、制御部1 1 0は、検索部1 2として機能する。

[0065] なお、ステップS 1 2において、推奨商品を検索キーとして検索した時にヒットした販売店が多数に上るケースが存在する。そのような場合、制御部1 1 0は、ヒットした販売店から、基準に基づいて所定の数の販売店を抽出し、推奨販売店データ2 3に記録する。抽出する際の基準は任意であり、例えば制御部1 1 0は、ヒットした販売店から、カスタマCが購入経験のある販売店（行動履歴データ2 1に、カスタマCが当該販売店で商品を購入したことが記録されている販売店）を除外してもよい。また、制御部1 1 0は、ヒットした販売店を、当該商品の売上高（売上個数、または売上総額）に基づいてソートし、売上高の高い順から所定の数だけ抽出してもよい。

[0066] 次に制御部1 1 0は、推奨する販売店と目玉商品との組を特定する（ステップS 1 3）。制御部1 1 0は、ステップS 1 2で抽出した販売店ごとに、その販売店が目玉商品として設定している商品を、販売店－目玉商品対応データ2 4から読み出し、推奨候補組データ2 5に記録する。その結果、推奨候補組データ2 5には、図7に示すように、推奨販売店として特定された各販売店における目玉商品が記録される。具体的には、例えば、推奨販売店として記録されていた販売店（データD B 1 1）に対し、その目玉商品に関する情報（データD C A 1、D C A 2、D C A 3）が記録される。他の推奨販売店として記録されていた販売店（データD B 1 2）にも、その販売店が設定していた目玉商品に関する情報（データD C B 1およびD C B 2）が記録される。推奨販売店として記録されていた他の販売店についても同様であり、各販売店が設定していた目玉商品に関する情報が記録される。

[0067] 次に制御部 110 は、特定した組の販売店と目玉商品を、カスタマ C に推奨する（ステップ S 14）。制御部 110 は、ステップ S 13 で記録した推奨候補組データ 25 から、カスタマ C に推奨する販売店と目玉商品との組を抽出する。制御部 110 は、抽出した販売店と目玉商品との組を推奨するデータへアクセスするためのリンク情報を、カスタマ C の端末装置 T 1 に送信する。端末装置 T 1 が、受信したリンク情報をもとに、販売店と目玉商品との組を推奨するウェブサイト等の情報を管理装置 100 から読み出し、カスタマ C に提示することにより、カスタマ C は、販売店と目玉商品との組の推奨を受ける。ステップ S 13 から S 14 を実行することにより、制御部 110 は、推奨部 13 として機能する。

[0068] ステップ S 14 を完了すると、制御部 110 は、推奨販売店提示処理を終了する。ここまで説明した処理を経て、管理装置 100 は、カスタマ C に、端末装置 T 1 を介して販売店と目玉商品との組を推奨する。

[0069] 推奨部 13 がカスタマ C に販売店と目玉商品とを推奨する場合、実際に端末装置 T 1 がカスタマ C に向けて表示する画面の例を、図 8 に示す。一例として、端末装置 T 1 のディスプレイ T 1 a には、管理装置 100 から送信された電子メールが表示されている。この電子メールには、メール本文の情報を示す欄 A 10 だけでなく、推奨商品を提示する欄（欄 B 11、B 12、B 13）、および推奨販売店と目玉商品との組を表示する欄（欄 C 11～C 16）が表示されている。管理装置 100 は、欄 C 11～C 16 に対応するフレームに、それぞれ販売店 B A～B F の目玉商品の商品を示す画像データを表示するとともに、それぞれの目玉商品の商品ページへアクセスするためのリンク情報（URL：Uniform Resource Locator など）を付加して送信する。管理装置 100 は、端末装置 T 1 のディスプレイ T 1 a 上に欄 C 11～C 16 を表示させ、カスタマ C に閲覧させることにより、カスタマ C に、端末装置 T 1 を介して販売店と目玉商品との組を推奨する。

[0070] 図 7 に記載したように、目玉商品は、販売店ごとに複数設定することが可能である。そのため、推奨部 13 は、任意の基準により、推奨する販売店と

目玉商品との組を抽出し、抽出した組をカスタマCに推奨する。抽出する際の基準としては、例えば目玉商品が、推奨商品データ22に記録された推奨商品および他の目玉商品と重複しないこと、各販売店における目玉商品の売上高が上位であること、カスタマCにより過去にその商品が購入されたことが行動履歴データ21に記録されていること（または、記録されていないこと）などが可能である。他にも、任意の基準により、推奨部13は推奨する組を抽出するものであってもよい。

[0071] 図8に示した例では、推奨商品を提示する欄（欄B11、B12、B13）と、推奨販売店と目玉商品との組を表示する欄（欄C11～C16）との両方がカスタマCに提示されている。しかし、推奨商品の提示は任意であり、欄B11～B13は提示されなくともよい。もっとも、推奨商品は、カスタマCの行動履歴（購入履歴および閲覧履歴）から直接的に導出されるものであるのに対し、推奨販売店と目玉商品との組は、推奨商品を取り扱う販売店群から間接的に導出されるものである。そのため、管理装置100は、推奨商品と、推奨販売店と目玉商品との組と、の両方をカスタマCに提示することで、カスタマCの行動に即した商品購入の提案（推奨商品）と、カスタマCがそれまでさほど関わりのなかった商品を購入する提案（推奨販売店と目玉商品との組）とを同時に行うことができる。

[0072] また、ここまでの説明では、推奨部13は、販売店と、その販売店が設定した目玉商品との組をカスタマCに推奨する。しかし、管理装置100がカスタマに推奨するのは販売店と目玉商品との組でなく、販売店と、（推奨商品および目玉商品とは）別の商品との組であってもよい。例えば、目玉商品がカスタマCの購入済みの商品であった場合に、管理装置100は、目玉商品に代えて、例えばその販売店で売上上位にある商品を選択し、選択した商品と販売店との組をカスタマCに推奨するものであってもよい。

[0073] さらに、管理装置100がカスタマCに、販売店との組で推奨する商品は、推奨商品データ22に記録されている推奨商品とは異なる商品であることが望ましい。推奨商品と、推奨販売店とは、図8で示すように同じ画面で表

示されるケースがあるため、同一の商品であると販売店を推奨する効果が薄れるおそれがあるからである。そのため、管理装置１００は、例えば、推奨商品データ２２に記録されている推奨商品と、販売店が設定していた目玉商品とが同一の商品である場合には、目玉商品を差し替えるものであってもよい。この場合、管理装置１００は、販売店と、目玉商品に代わる他の商品との組をカスタマＣに推奨するものであってもよい。さらにこの場合、目玉商品に代わる商品として、その販売店で売上上位にある商品を選択するものでもよい。その場合、管理装置１００は、販売店ごとの商品別売上データ２６にアクセスし、目玉商品と差し替える商品を特定してもよい。こうすることにより、管理装置１００は、販売店と、その販売店の売上上位である商品との組をカスタマＣに推奨する。

[0074] また、図８に示した例のように、管理装置１００は、推奨する販売店と目玉商品（または、目玉商品と差し替えた商品）とを推奨する欄（欄Ｃ１１～Ｃ１６）に対応するフレームに、それぞれの商品の商品ページへアクセスするためのリンク情報を付加して送信する。そのため、端末装置Ｔ１を介し、カスタマＣが販売店と目玉商品との組を選択しクリックすると、管理装置１００は、リンク情報により特定される商品ページ（目玉商品の商品ページ、または、その販売店の売上上位である商品の商品ページ）を提示する。そのため、カスタマＣは、提示されたリンク情報を介して推奨された販売店の商品ページに簡易にアクセスすることができる。

[0075] また、ここまで説明したように、推奨商品データ２２に複数の商品が記録され、それぞれの推奨商品を取り扱う販売店を抽出した場合、抽出された販売店が重複する場合がある。そのため、検索部１２は、商品ごとに取り扱う販売店を抽出した後で、重複する販売店を除外する機能を備えるものであってもよい。

[0076] 一例として、推奨商品データ２２には３つの推奨商品が記録されており、検索部１２は、推奨商品ごとに、取り扱う販売店を６つ抽出するものとする。検索部１２は、推奨商品データ２２に記録されている３つの推奨商品につ

いて、それぞれ6つ、計18の販売店を示すデータを、電子市場データ27から検索し、抽出する。検索部12は、抽出された18の販売店を示すデータのうち、同一の販売店を示すデータが複数存在した場合、それらについては重複を除外する。具体的には、例えば、抽出された販売店を示すデータに、同一の販売店BAを示すデータが複数存在した場合には、販売店BAを示すデータを一つだけ残し、他の販売店BAを示すデータを削除する。このようにすることで、重複する販売店を推奨することを回避することができる。

[0077] また、この場合、重複する販売店が含まなかった場合に、多数の販売店（最大で18の販売店）を示すデータが存在する。重複する販売店があった場合であっても、少なくとも3つの販売店を示すデータが存在する。この中から、カスタマCに推奨する販売店を選択する場合、検索部12は、対応する推奨商品の売り上げが高いほうから順に、定められた数の販売店を抽出するものであってもよい。

[0078] 本発明の実施形態にかかる管理装置は、専用のシステムによらず、通常のコンピュータシステムを用いても実現可能である。例えば、コンピュータに、上記動作を実行するためのプログラムを、フレキシブルディスク、CD-ROM (Compact Disk-Read Only Memory)、DVD (Digital Versatile Disk)、MO (Magnet Optical disk) など、非一時的なコンピュータ読み取り可能な記憶媒体に記録して配布し、これをコンピュータシステムにインストールすることにより、上述の処理を実行する管理装置を構成しても良い。さらに、インターネット上のサーバ装置が有するディスク装置等にプログラムを記憶しておき、例えば、搬送波に重畳させて、コンピュータにダウンロード等するものとしてもよい。

[0079] また、本発明の実施形態にかかる管理装置は、一台で実現されるものに限定されない。複数のコンピュータが上述した各部の機能を分担することにより、それらの複数のコンピュータからなる一つのシステムとして各機能を提供するものであってもよい。

[0080] また、上述した実施形態は、本発明を説明するためのものであり、本発明

の範囲を限定するものではない。つまり、本発明の範囲は、実施形態ではなく、請求の範囲によって示される。そして、請求の範囲内およびそれと同等の発明の意義の範囲内で施される様々な変形が、本発明の範囲内とみなされる。

符号の説明

- [0081] 1 1 : 取得部
1 2 : 検索部
1 3 : 推奨部
2 1 : 行動履歴データ
2 2 : 推奨商品データ
2 3 : 推奨販売店データ
2 4 : 販売店一目玉商品対応データ
2 5 : 推奨候補組データ
2 6 : 販売店ごとの商品別売上データ
2 7 : 電子市場データ
1 0 0 : 管理装置
1 1 0 : 制御部
1 2 0 : 記憶装置
1 3 0 : 操作デバイス
1 4 0 : ディスプレイ
1 5 0 : ネットワークインターフェース
1 9 0 : 内部バス
C : カスタマ
T 1 : 端末装置

請求の範囲

- [請求項1] ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理する管理装置であって、
- カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得部、
- 前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索する検索部、
- 前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を前記カスタマに推奨する推奨部、
- を備える管理装置。
- [請求項2] 前記カスタマが、前記推奨された販売店と目玉商品との組を選択すると、当該カスタマに、当該組に含まれる販売店により作成された前記目玉商品の商品ページ、または、当該組に含まれる販売店の売上上位である商品の商品ページ、を提示する提示部、
- を備える請求項1に記載の管理装置。
- [請求項3] 前記検索部は、前記電子市場から、前記推奨商品の売り上げが高いほうから順に、定められた数の、前記推奨商品を取り扱う販売店を抽出する、
- 請求項1または2に記載の管理装置。
- [請求項4] 前記取得部は、複数の前記推奨商品を取得し、
- 前記検索部は、前記抽出された販売店から、重複する販売店を除外する、
- 請求項3に記載の管理装置。
- [請求項5] 前記推奨部は、前記検索された販売店に対応付けられた前記目玉商品と、前記推奨商品とが同一であるか否かを判定し、同一であると判定した場合、前記検索された販売店が取り扱う品から、前記推奨商品とは異なる商品を選択し、前記検索された販売店と、前記選択された商品との組を前記カスタマに推奨する、

請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の管理装置。

[請求項6] 前記推奨部は、前記検索された販売店に対応付けられた前記目玉商品と、前記推奨商品とが同一であると判定した場合、前記推奨商品とは異なる商品で、かつ、前記検索された販売店における売上上位である商品を選択する、

請求項 5 に記載の管理装置。

[請求項7] ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理する管理方法であって、

カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得ステップ、

前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索する検索ステップ、

前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を前記カスタマに推奨する推奨ステップ、

を備える管理方法。

[請求項8] ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理するコンピュータにより実行されるプログラムを記録した記録媒体であって、

前記コンピュータに、

カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得手順、

前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索する検索手順、

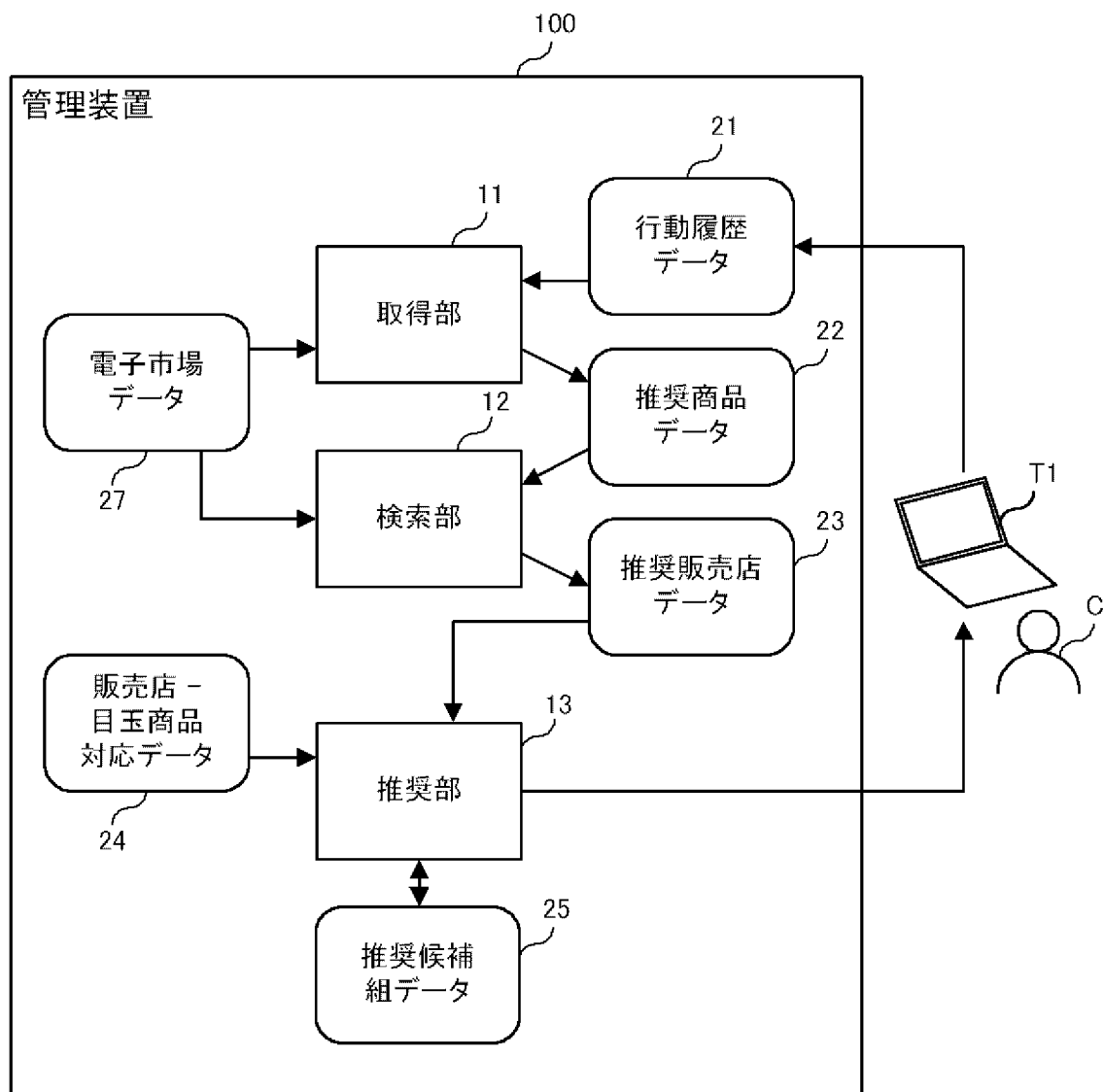
前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を前記カスタマに推奨する推奨手順、

を実行させるプログラムを記録した非一時的な記録媒体。

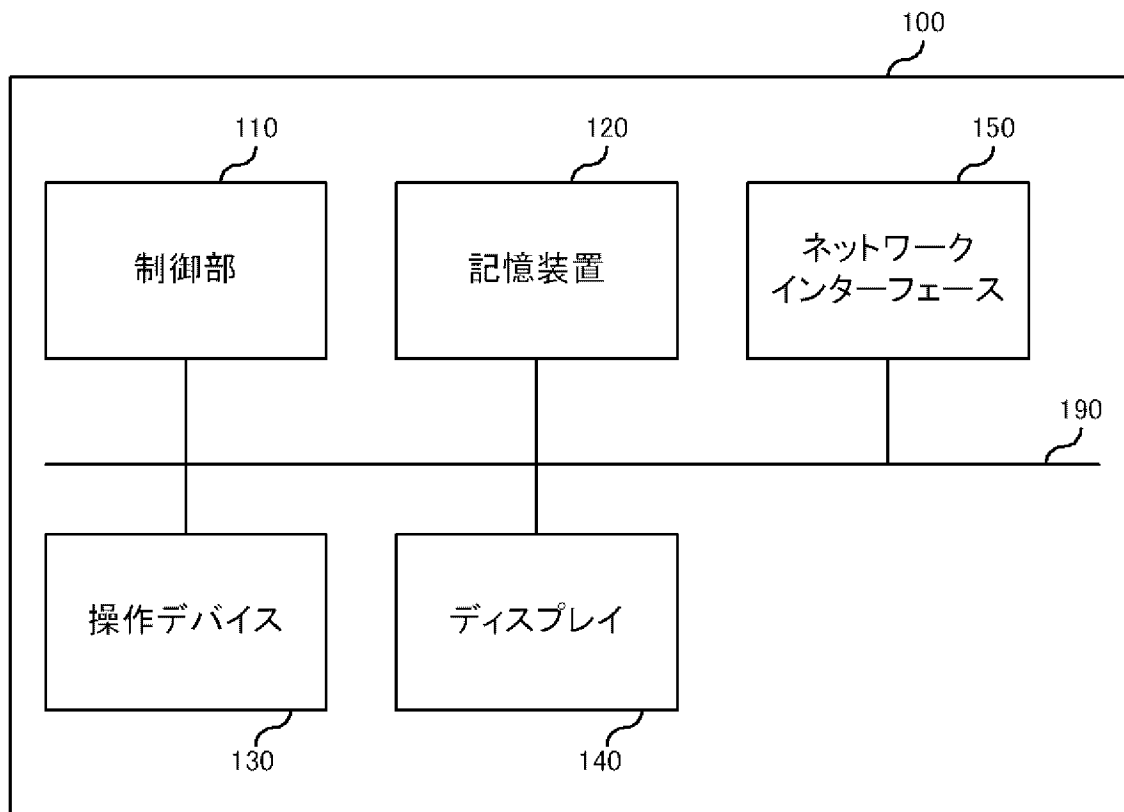
[請求項9] ネットワークを介して複数の販売店が出店する電子市場を管理するコンピュータにより実行されるプログラムであって、

前記コンピュータに、
カスタマの閲覧履歴または購入履歴に基づいて、当該カスタマに対する推奨商品を取得する取得手順、
前記取得された推奨商品を前記電子市場において販売する販売店を検索する検索手順、
前記検索された販売店と、当該販売店に対応付けられた目玉商品との組を前記カスタマに推奨する推奨手順、
を実行させるプログラム。

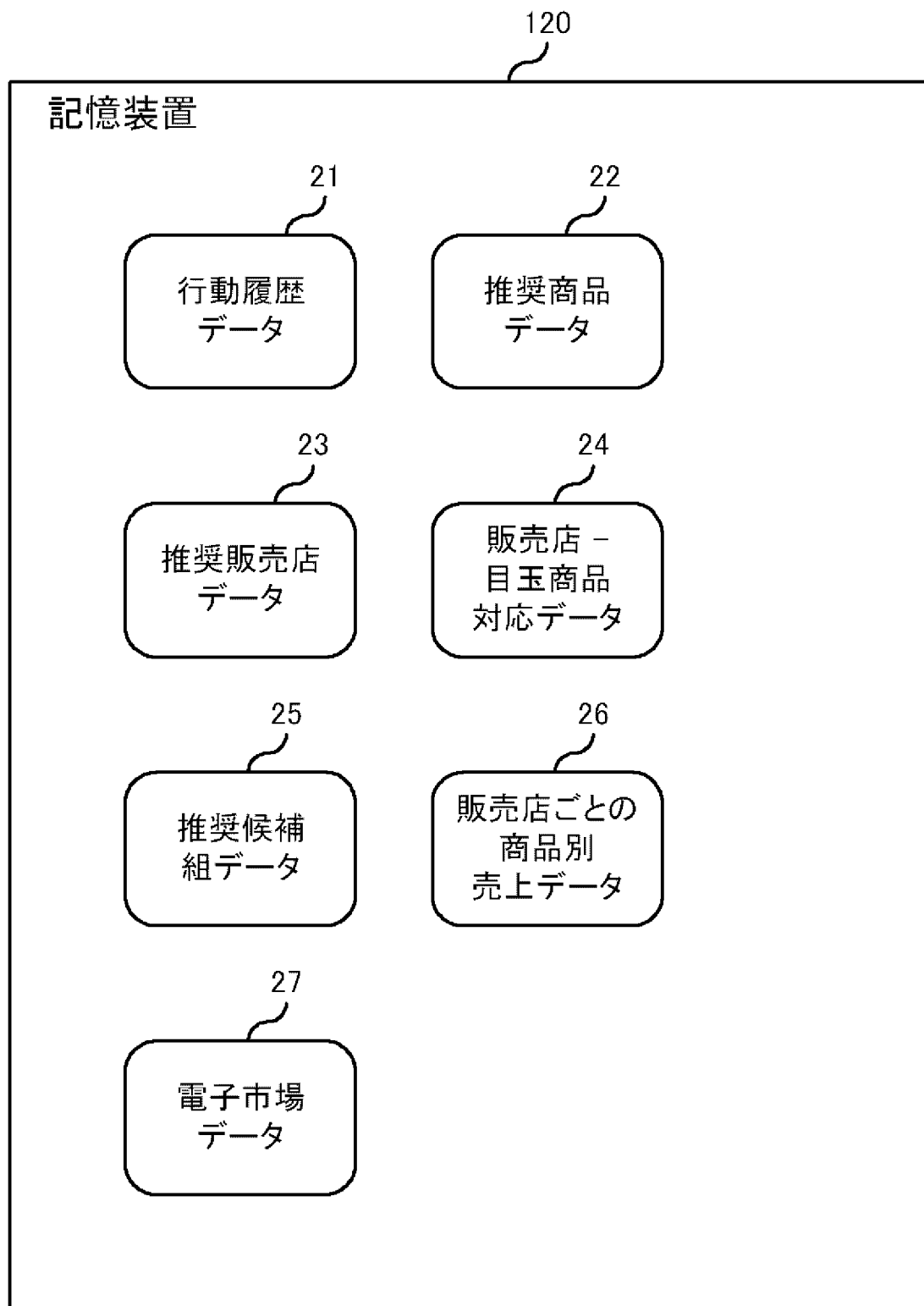
[図1]



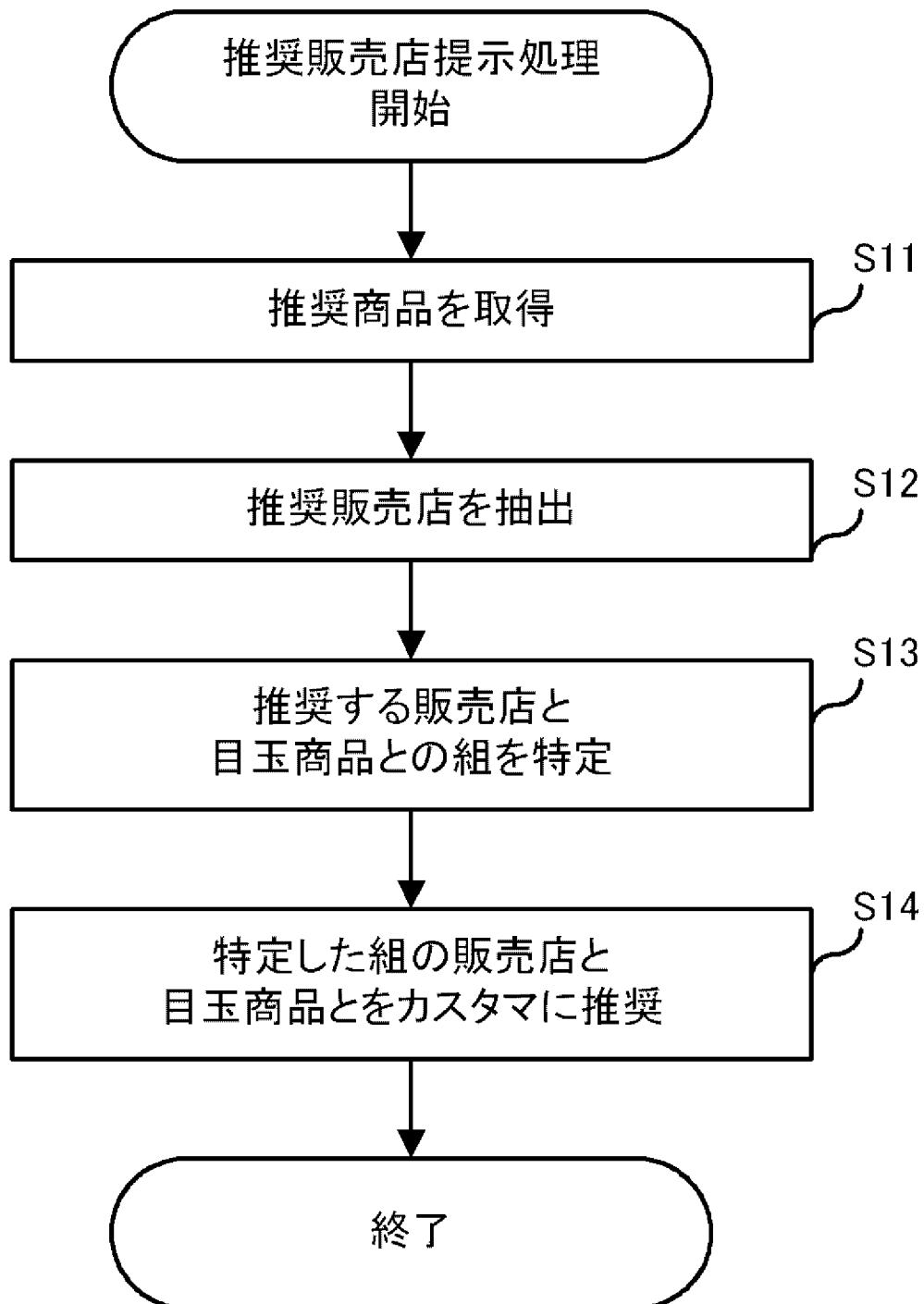
[図2]



[図3]



[図4]



[図5]

22


カスタマID	推奨商品 商品名	
カスタマ1	商品AA	DA1
	商品AB	DA2
	商品AC	DA3

D 

[図6]

23

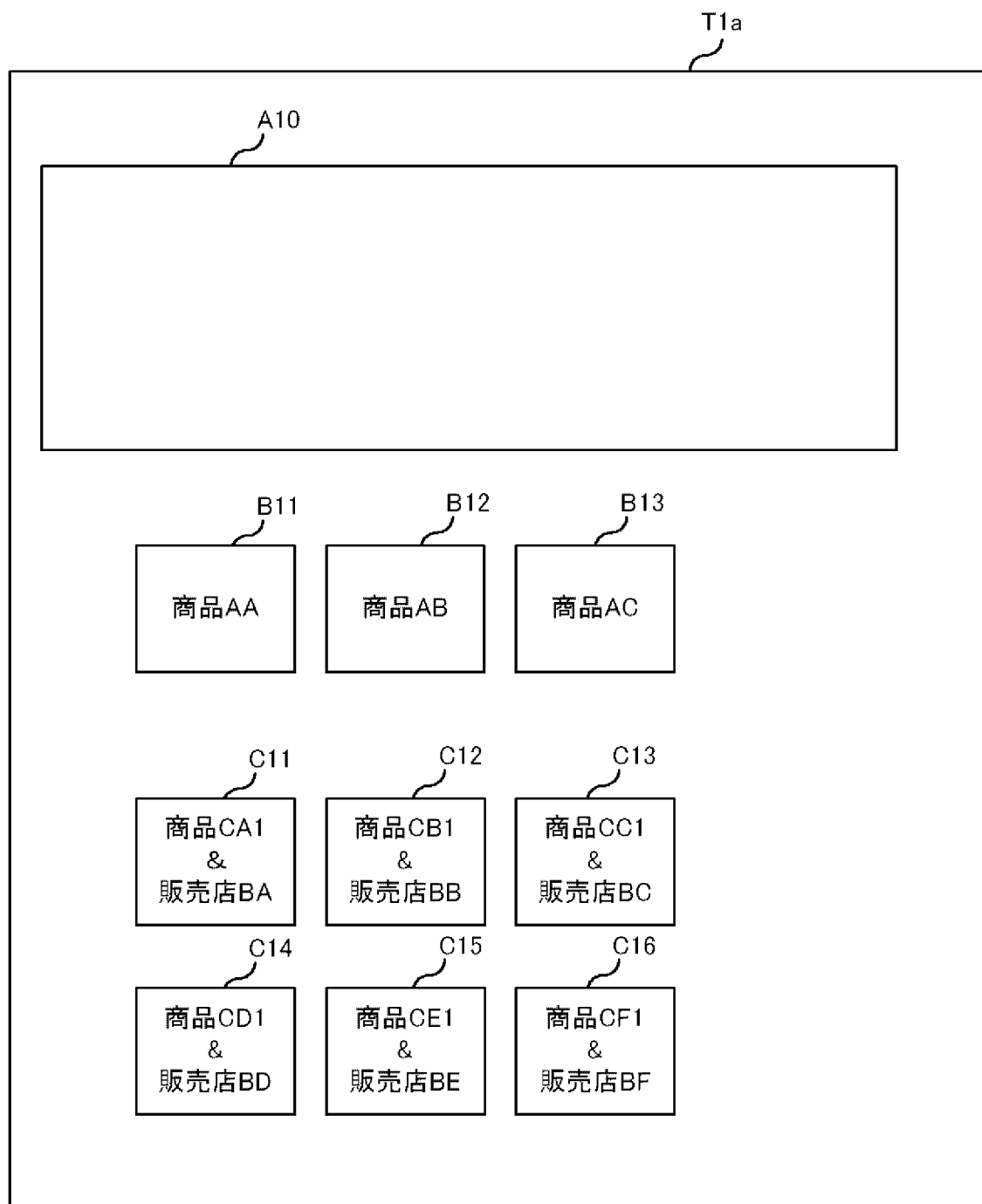
推奨商品 商品名		推奨販売店	
DA1	商品AA	販売店BA	DB11
		販売店BB	DB12
		販売店BC	DB13
DA2	商品AB	販売店BD	DB21
		販売店BE	DB22
		販売店BF	DB23
DA3	商品AC	販売店BG	DB31
		販売店BH	DB32
		販売店BI	DB33

[図7]

25
↙

	推奨販売店	目玉商品の 商品名	目玉商品の 商品画像	目玉商品の 商品ページへの リンク情報	
DB11	販売店BA	商品CA1	ca1.gif	ba00ca1.html	DCA1
		商品CA2	ca2.gif	ba00ca2.html	DCA2
		商品CA3	ca3.gif	ba00ca3.html	DCA3
DB12	販売店BB	商品CB1	cb1.gif	bb00cb1.html	DCB1
		商品CB2	cb2.gif	bb00cb2.html	DCB2
DB13	販売店BC	商品CC1	cc1.gif	bc00cc1.html	DCC1
DB21	販売店BD	商品CD1	cd1.gif	bd00cd1.html	DCD1
		商品CD2	cd2.gif	bd00cd2.html	DCD2
	...	...	...	...	

[図8]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2015/085457

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06Q30/02(2012.01)i, G06Q30/06(2012.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06Q10/00-50/34, G06F17/30

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2016
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2016	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2016

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2014-48998 A (Yahoo Japan Corp.), 17 March 2014 (17.03.2014), paragraphs [0041], [0048], [0051], [0054], [0056]; fig. 7 (Family: none)	1-9
Y	JP 2008-282098 A (Rakuten, Inc.), 20 November 2008 (20.11.2008), paragraph [0008]; fig. 4 (Family: none)	1-9
Y	JP 2007-102432 A (Hidefumi OBARA), 19 April 2007 (19.04.2007), paragraphs [0034], [0081], [0145] to [0154]; fig. 21 (Family: none)	3, 4

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
19 February 2016 (19.02.16)

Date of mailing of the international search report
01 March 2016 (01.03.16)

Name and mailing address of the ISA/
Japan Patent Office
3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo 100-8915, Japan

Authorized officer

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2015/085457

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2013-206144 A (Dainippon Printing Co., Ltd.), 07 October 2013 (07.10.2013), paragraph [0082] (Family: none)	5, 6
A	US 2011/0082763 A1 (Leite Luis Roberto Pereira), 07 April 2011 (07.04.2011), entire text; all drawings (Family: none)	1-9

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. G06Q30/02(2012.01)i, G06Q30/06(2012.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. G06Q10/00 - 50/34, G06F17/30

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2016年
日本国実用新案登録公報	1996-2016年
日本国登録実用新案公報	1994-2016年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2014-48998 A（ヤフー株式会社）2014.03.17, [0041], [0048], [0051], [0054], [0056], 図7（ファミリーなし）	1-9
Y	JP 2008-282098 A（楽天株式会社）2008.11.20, [0008], 図4（ファミリーなし）	1-9
Y	JP 2007-102432 A（小原秀文）2007.04.19, [0034], [0081], [0145]-[0154], 図21（ファミリーなし）	3, 4
Y	JP 2013-206144 A（大日本印刷株式会社）2013.10.07, [0082]（ファミリーなし）	5, 6

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

19.02.2016

国際調査報告の発送日

01.03.2016

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（ISA/J P）

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

加舎 理紅子

5M

3054

電話番号 03-3581-1101 内線 3599

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	US 2011/0082763 A1 (Leite Luis Roberto Pereira) 2011.04.07, entire text; all drawings (No Family)	1-9